

2018年8月29日

報道関係各位

近海郵船株式会社  
東京都港区芝大門1-9-9  
野村不動産芝大門ビル7階

RORO 船新規定期航路「敦賀港/博多港」の開設について

当社は、トラック輸送から海上輸送へのモーダルシフトを促進するため、下記の通り、敦賀港（福井県）と博多港（福岡県）を結ぶ RORO 船定期航路を新規に開設することを決定致しました。

記

近年、トラックドライバーの不足や環境問題を背景に、モーダルシフトの受け皿として、内航海運、とりわけ RORO 船事業の存在感が高まりつつあります。こうした中、当社では、2015年より基幹航路である敦賀/苫小牧航路と常陸那珂/苫小牧航路におきまして、輸送力の向上・安定化を目的とした最新鋭大型船へのリプレースを進めて参りましたが、より一層、顧客の期待や社会的責任を果たしていくため、北陸の敦賀港（福井県）と北部九州の博多港（福岡県）を結ぶ RORO 船による新規定期航路を開設することと致しました。

関西・中京・北陸圏の日本海側の玄関口として重要な役割を持つ敦賀港と九州の経済を支える中枢港湾である博多港をつなげることにより、九州/本州間の広域な輸送区間でのモーダルシフト促進への貢献と、当航路と2002年以来運航している敦賀/苫小牧航路との接続により、北海道/九州間に最速・高頻度の海上ルート新輸送サービスを提供することを目標として、RORO 船2隻を起用したデイリーサービスを実現致します。

今後、具体的な対象貨物の当該航路への誘致を図り、来年4月を目途に当初週3便体制で開始し、早期のデイリー化を目指します。当該航路の運営計画（概要）は以下の通りです。

1) 航路

敦賀港/博多港 (635 k m)

2) 運営開始

2019年4月より週3便にて開始。同年夏、日曜日を除く週6便体制に移行。

3) 使用バース

敦賀港は金ヶ崎埠頭、博多港は箱崎埠頭を予定。

4) 使用船舶

RORO 船×2 隻

\* 総トン数：9,800 トン級／トレーラー積載台数：約 120 台 (12m 換算)

5) スケジュール

敦賀港 出港 22:00 ⇒ 博多港 入港 翌日 17:00

博多港 出港 22:00 ⇒ 敦賀港 入港 翌日 17:00

本件に関する問合せ先

近海郵船株式会社  
取締役総務部長 海上昌二  
(Tel. 03-5405-8300)